

# Municipal Urawa

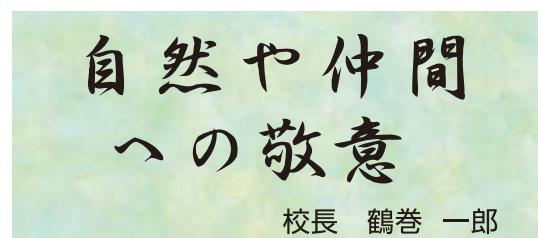
卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。保護者の皆様のお喜びもいかばかりかと存じます。

今年度も市立浦和の生徒諸君は、勉学に部活動に国際交流にと、非常に熱心に取り組み、大きな成果をあげてきました。また、皆さんのが活躍する仲間を応援する姿にも、すばらしいものがありました。

先日ノーベル医学生理学賞を受賞した大村智さんは「自分は微生物がやつてくる

された仕事を整理しただけと言っています。また「微生物のおかげです」と言つて、常に「自然へのリスペクト（敬意）」を忘れないでください。いつも「先人や仲間への敬意」を口にしています。

ともに、自然や仲間への敬意も忘れない人となつてほしいと思います。さらなる活躍に期待しています。



第153号  
平成28年2月24日  
さいたま市立浦和高等学校・中学校PTA  
広報委員会発行



高校生徒会長  
井上 琴音



中学生徒会長  
渡邊 和武

今まで四期に渡り生徒会として活動してきて感じるには、時間が過ぎるのがとても早かったということです。そして生徒会に入らなければ知り合うことのできなかつた人達と出会えたことがあります。それは私の高校生生活の中で最も貴重な経験といつても過言ではないと思いません。そう自信を持つて言える二年間でした。

本年度の新生徒会は、前年と同様あいさつ運動を行つたり、目安箱に寄せられた多くの意見を相談・改善したりしています。毎週水曜日に行われる定例会では、全員に役割を分担しながら効率よく仕事を進めています。今年は浦和中十周年に向けて伝統を大切にしながらも良い方向へ変わつていいけるよう頑張ります。

県予選を優勝で勝ち上がり、岐阜で開催された第10回の全国英語ディベート大会でV2を果たすことができました。インターAkt部全員の協力と、チームとして市立浦和の総合力が優れていたことで、優勝ができたのだと考えています。次はタイで開催されるAWSDCと呼ばれる世界大会に参加することになりますが、世界中の優秀な学生との激しい戦いになりました。

することは間違いないません。日本代表として恥じることなく、全力を尽くして試合に臨みたいと思います。今後とも応援をよろしくお願い致します。

## インターラクト部 全国優勝

全国大会：昨年12月19・20日 岐阜市にて  
世界大会：本年7月 AWSDC世界高校生ディベート大会、タイで開催



写真左から 玉村さん、嶋村さん、野内さん  
長江さん、松本さん、大澤くん（全員2年）

